年間授業計画 様式例

高等学校 令和７年度 （１学年用） 教科 地歴公民 科目 歴史総合

教 科： 地歴公民 科 目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：現代の歴史総合 みる・読みとく・考える（山川 歴総７０８） 現代の歴史総合 みる・読みとく・考えるノート（山川 歴総７０８

教科 地歴公民 の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについてなどの自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	結びつく世界と日本の開国 【知】欧米のアジア進出がもたらした社会の変化に関する基本的な知識を理解する。 【思】欧米のアジア進出がもたらした社会の変化に関する問いに対して多面的・多角的に考察し、表現する 【態】問いに対して粘り強く自らの答えを出そうとし、単元の学習を振り返り学習改善しようとしている。	・指導事項 産業革命 中国の開港と日本の開国 ・教材 教科書、演習ノート、ワークシートなど ・一人１台端末の活用 情報検索、動画視聴、質疑応答、授業評価など	【知】18世紀とその前後の世界の経済と社会を理解している。 【思】アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、日本国民の自覚、日本の歴史への愛情、他国や他国の文化の尊重の大切さの自覚などを深める。	○	○	○	13
	１学期中間考査			○	○		1
	（２）国民国家と明治維新 【知】列強の帝国主義政策と、日本の東アジア進出がもたらした国際関係に関する基本的な知識を理解する。 【思】列強の帝国主義政策と、日本の東アジア進出がもたらした国際関係に関する問いに対して多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】問いに対して粘り強く自らの答えを出そうとし、単元の学習を振り返り学習改善しようとしている。	・指導事項 明治維新 帝国主義 変容する東アジアの国際秩序 日露戦争と東アジアの変動 ・教材 教科書、演習ノート、ワークシートなど ・一人１台端末の活用 情報検索、動画視聴、質疑応答、授業評価など	【知】19世紀から20世紀初頭のアジアの経済と社会を理解している。 【思】19世紀から20世紀初頭の日本における政治の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養い、日本国民の自覚、日本の歴史への愛情、他国や他国の文化の尊重の大切さの自覚などを深める。	○	○	○	15
	１学期末考査			○	○		1

2学期	（３）総力戦と社会運動 【知】総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成と社会運動の広がりに関する基本的な知識を理解する。 【思】総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成と社会運動の広がりに関する問いに対して多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】問いに対して粘り強く自らの答えを出そうとし、単元の学習を振り返り学習改善しようとしている。	・指導事項 第一次世界大戦の展開 ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭 ヴェルサイユ体制とワシントン体制 世界経済の変容と日本 大衆の政治参加 ・教材 教科書、演習ノート、ワークシートなど ・一人１台端末の活用 情報検索、動画視聴、質疑応答、授業評価など	【知】総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解している。 【思】第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴、体制後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養い、日本国民の自覚、日本の歴史への愛情、他国や他国の文化の尊重の大切さの自覚などを深める。	○	○	○	13
	２学期中間考査			○	○		1
	（４）経済危機と第二次世界大戦 【知】世界恐慌がもたらした影響・各国の解決策、ファシズム、日本の中国侵略や戦時体制、第二次世界大戦における国際関係の変化に関する基本的な知識を理解する。 【思】世界恐慌がもたらした影響・各国の解決策、ファシズム、日本の中国侵略や戦時体制、第二次世界大戦における国際関係の変化に関する問いに対して多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】問いに対して粘り強く自らの答えを出そうとし、単元の学習を振り返り学習改善しようとしている。	・指導事項 世界恐慌の時代 ファシズムの伸長と共産主義 日中戦争への道 第二次世界大戦の展開 ・教材 教科書、演習ノート、ワークシートなど ・一人１台端末の活用 情報検索、動画視聴、質疑応答、授業評価など	【知】国際協調体制の動揺を理解している。 【思】第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養い、日本国民の自覚、日本の歴史への愛情、他国や他国の文化の尊重の大切さの自覚などを深める。	○	○	○	15
	２学期末考査			○	○		1

３学期	（４）経済危機と第二次世界大戦 【知】戦後新たに設立された国際連合の機能と限界、冷戦の始まりと連合国における日本の占領に関する基本的な知識を理解する。 【思】戦後新たに設立された国際連合の機能と限界、冷戦の始まりと連合国における日本の占領に関する問いに対して多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】問いに対して粘り強く自らの答えを出そうとし、単元の学習を振り返り学習改善しようとしている。	・指導事項 国際連合と国際経済体制 占領政策と戦後改革 冷戦の始まりと東アジアの動向 ・教材 教科書、演習ノート、ワークシートなど ・一人１台端末の活用 情報検索、動画視聴、質疑応答、授業評価など	【知】国際協調体制の動揺を理解している。 【思】第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養い、日本国民の自覚、日本の歴史への愛情、他国や他国の文化の尊重の大切さの自覚などを深める。	○	○	○	17
	年度末考査			○	○		1 合計 78